



平成28年9月1日
奈良市子ども政策課

①園舎の改修・増築工事について

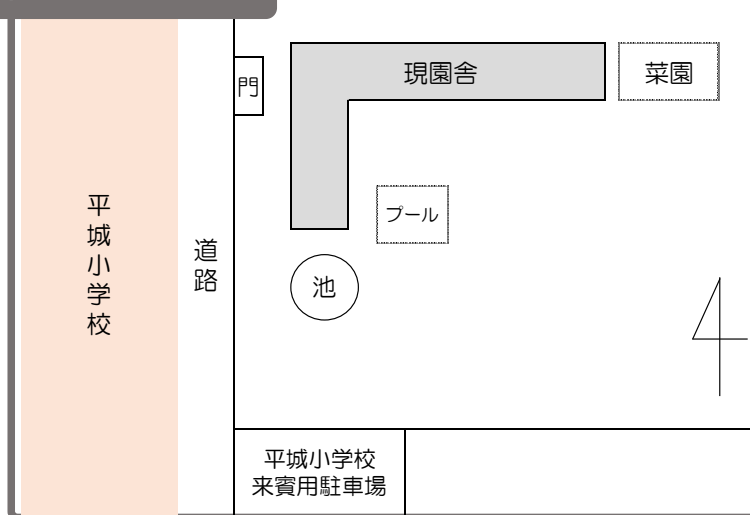
Q 平成29年の夏休み以降に平城幼稚園舎の工事を行うとのことですが、期間はどれくらいなのか。

A 既存の保育室・トイレの改修工事は、夏休み中に完了させたいと考えています。増築工事については、3か月以上の工期が必要となる可能性が高いため、2学期以降も工事を行う予定です。その場合、園児の生活の場と工事箇所をフェンスによって分けたり、警備員を配置したりすることにより、園児の安全は必ず確保いたしますので、ご安心ください。改修内容と工事期間の詳細については、今後園職員や設計業者、工事担当課と協議・検討し、保護者の皆様にも決定次第お知らせさせていただきます。

Q 増築園舎はどこに建てる予定ですか。

A 増築園舎は既存園舎の延長線上に建築する予定です。内容としては、保育室2室とトイレ、給食室を計画しており、基本的には全てを現在の菜園周辺に建設する予定ですが、必要に応じて園庭の池周辺にも分けて行う可能性があります。今後設計作業に入り、具体的な計画が決定次第、保護者の皆様にもお知らせしていきます。

現在の園舎配置図



Q 工事中に園児が仮設園舎に移ることはあるのでしょうか。

A 改修工事は園児の少ない夏休みに行い、夏休み明けには工事の完了した園舎で保育を実施することができるため、仮設園舎を使用する予定はありません。また、夏休みの改修工事中には預かり保育を利用する園児が園舎を使用しているため、工事の動線と園児の生活の場を分けたうえで工事を実施します。

②駐車場の整備、車での送迎について

Q こども園への送迎の時間帯は、小学校の登下校の時間帯と重なっていると思います。幼稚園舎前の道路に送迎の車が入り出すことにより、登下校中の小学生と事故が起きないか心配です。

A こども園への車通園は、2号認定の方、遠方より通園されている方、妊娠・怪我等特別な理由のある方のみ限定して許可する予定であり、2号認定については、比較的少人数の定員設定を行う予定です。また、幼稚園舎前の道路は7:30~9:00の間、通行制限がありますので、車通園を許可された方は、警察署に通行許可を申請していただくことになります。車通園については園児や小学校児童の安全を確保できるよう、今後詳細なルールづくりを行っていきます。

Q 駐車場はどこに何台分整備する予定ですか。

A 園庭南側の小学校の臨時駐車スペースを使用して整備したいと考えています。整備予定台数は検討中ですが、現在運営している市立こども園では10台分程度を確保しており、(仮称)平城こども園においては、車通園の許可対象者数の予定や周辺の道路状況を加味したうえで、必要に応じて園庭の一部にも整備することで、送迎による幼稚園舎前の道路の混雑をできるだけ回避したいと考えています。

③こども園の運営内容について

Q こども園移行にあたり、保育料金は変わらないのですか。

A 幼稚園であってもこども園であっても、1号認定利用であれば保育料金は同一です。ただし、市立こども園では給食費を別途1食220円徴収しているほか、預かり保育を利用される場合には1日500円が必要です。

Q こども園移行後、制服や体操服はどうなるのですか。移行のタイミングで制服が変わってしまうと、経済的な負担が大きいです。また、こども園移行後制服がどうなるかによって今後の制服の新調のタイミングが変わってくるので、早めに決めていただきたいです。

A 制服は、現在も幼稚園ごとに異なっているように、各こども園においてもそれぞれ異なったスタイルがあり、市として統一して着用していただいているものはありません。今後の検討事項ではありますが、これまでの再編においても保護者の経済的な負担にならないようご意見を伺いながら決定してきた経緯があるため、その点についてはご安心ください。

Q 給食はこども園の園児全員が食べるのですか。

A 給食は、小学校入学に向けてこども園でも実施してほしいというお声もあれば、就学前は家庭でつくったお弁当を持たせてあげたいというお声もあり、さまざまなご意見をいただきますが、市として市立こども園では全員に給食を提供する方針です。ただし、アレルギー等により給食が食べられない園児に関しては、ご自宅よりお弁当を持参していただくこともあります。

Q 現在平城幼稚園では預かり保育の料金は14:00~17:00の利用で300円ですが、こども園になると7:30~9:00と14:00~18:30の利用で500円とお聞きました。こども園移行後も現状とおりの時間のみの利用であれば300円にする等の措置を講じてほしいです。

A 市立幼稚園の預かり保育と市立こども園の預かり保育の料金の差は、実施時間拡大による人員配置のため、発生しているものです。いくつか同じようなご要望をいただいていることもあり、今後のこども園運営における検討課題とさせていただきますが、現状として、時間帯に分けての料金設定を行っているわけではありませんので、ご了承ください。

Q 長期期間中の預かり保育の値段はいくらですか。また、その場合給食はどうなるのでしょうか。

A 長期期間中の預かり保育は、7:30~18:30の間の利用で、1日500円です。また、給食費については、給食実施日以外(長期休業中や午前中のみ保育期間中等)の預かり保育利用における給食は、月ごとにお申し込みいただき、月々の給食費とは別に、1食220円を徴収します。

Q 預かり保育を利用する場合は、5歳児も午睡をするのですか。

A 基本的に5歳児は小学校への移行を考え、午睡を行いません。

Q こども園の規模はどのようになるのですか。こども園には2号認定の保育園的な利用の園児も通うことになることですが、それにより1号認定の園児の定員枠が狭まることはないですか。

A (仮称)平城こども園は、3~5歳児を対象とした、現在の都跡こども園や青和こども園のような、各年齢児2クラス程度の規模を想定しています。また、1号認定と2号認定の定員は別々に定めるので、2号認定利用の方の入園で、1号認定利用の定員が狭まることはありません。

Q こども園には必ず入園できるのですか。また、4歳で幼稚園に入園した後、5歳進級時にこども園へ移行する場合、進級時に定員から漏れてしまうことはないのですか。

A 定員を設定するため、必ず入園できるとお約束はできません。現行制度では、こども園や保育園と同様、幼稚園にも定員は設定されています。なお、定員は、地域の子どもの人数や未就園児クラスの数等を総合的に勘案して決定します。また、こども園移行までに幼稚園に在籍されている園児については、移行時に定員から漏れることなく、必ずこども園に進級いただけますので、ご安心ください。